

平成23年度 事業報告書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

特定非営利活動法人 手話教師センター

1 事業の成果

定例会を年に5回実施した。定例会参加費は据え置き(ワンコイン500円)にし、レポート発表のみならずワークショップや模擬授業等、参加型のプログラムを工夫した。JSLクリニックは予定通り2回実施した。ナチュラル・アプローチ手話教授法講座に関しては、主婦等が参加しやすいよう平日の昼間(東京/三田)に開講することができた。一泊研修会は予定通り2回実施し、プログラムも参加者のニーズにあわせてフレキシブルに対応できるようにした。日本手話教育研究大会では末森明夫氏に講演していただき、教材開発グループに大きな影響を受けた。手話教師の人数増加により、定例会や一泊研修会だけで研修機会が不足するため、本年度から手話教師自主勉強会に助成金を支出することにした。その結果、年に20件の自主勉強会が実施された。教材開発事業に関しては、多義語<終わり>をとりあげ、DVD500部を発行することができた。啓発事業に関しては、手話教師の倫理(モラル)意識を高めるため、アメリカ手話教師協会(ASLTA)の倫理綱領を日本手話と書記日本語に翻訳し、ホームページで公開した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
手話教師育成事業	定例会の開催	年5回	国立オリンピック記念青少年総合センター	15名	手話教師 手話教師をめざすろう者及び コーダ 手話学習者・手話通訳者 約400名	1,492
	JSLクリニック等における教師育成	年2回	国立オリンピック記念青少年総合センター	10名	手話教師 手話教師をめざすろう者及び コーダ 手話学習者・手話通訳者 約80名	
	ナチュラルアプローチ手話教授法講座への教師派遣	年10-15回×6ヶ所	札幌/東京・汐留/東京・三田/新潟・長岡/愛知/沖縄	6名	手話教師をめざすろう者及び コーダ 約700名	
手話教師研修事業	一泊研修会 (フォローアップ及びスキルアップのための勉強会)	年に2回 5月 12月	国立オリンピック記念青少年総合センター	20名	手話教師 約100名	1,604
	日本手話教育研究大会	年に1回 7月	国立オリンピック記念青少年総合センター	10名	手話教師 手話教師をめざすろう者及び コーダ 約200名	
	手話教師育成指導者研修会	年に1回 3月	埼玉県・秩父市 会議研修室	1名	手話教師指導者 7名	
	手話教師自主研修会	通年	森陶管会議室 慶應大学会議室他	6名	手話教師 約180名	
手話教師派遣事業	手話教師の派遣	通年	事務所	2名	手話教師30名 学生・手話学習者/一般市民 約2,500名	380
手話教授法に関する教材開発事業	ナチュラルアプローチ法に適した手話指導書及び受講生用のテキストを作成し、出版する	DVD1本	事務所	2名	手話教師 手話教師をめざすろう者及び コーダ 手話学習者・手話通訳者 約400名	308
ろう者特有の文化に関する普及啓発事業	手話教師センターのホームページを設置、運用	通年	事務所	2名	一般市民・不特定多数	149